

第四十五回帝國議會
衆議院

狩獵法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正十一年三月十六日午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松浦五兵衛君

理事 鈴木 義隆君

山口 熊野君 岩本 平藏君

佐々木千秀君 阿由葉勝作君

矢島 專平君

出席政府委員左ノ如シ

大藏書記官 草間 秀雄君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

阿部武智雄君

農商務省畜産課長 月田藤三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

狩獵法中改正法律案

○松浦委員長 ソレデハ開會致シマス、此前大藏省ノ政府委員ニ御質問ニナツタヤウデスガ、今草間サンガ御出デニナルサウデスカラ、其前ニ御質問ガアレバ、農商務省ノ方ニデモ御質問ニナリマスカ

○山口委員 私ハ一寸都合ガアリマスカラ、先キニ質問ヲ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、農商務省ノ所管ニ關スルコトデアリマスガ、狩獵ニ關スル問題デスカラ、其專門ノ方ニ御尋シタイト思ヒマス、此鳥獸ノ保護ノ意味デ、稅上デラレタケデハ十分デナイ、吾々ハ矢張他ニ相當ノ保護ノ方法モアラウト思フ、同時ニ鳥獸ノ蕃殖力ニ依テ大ニ考慮スベキモノデアラウト思フ、唯年ニ一正シカ生マナイモノ、又ハ年々十モ二十モ生ムモノ、ソレヲ同様ニスルト云フ、是ハ大ニ考ヘ物デアラウト思フ、ソレデアリマスカラ、矢張此山林ニモ、田畑ニモ、有害鳥獸ト有益鳥獸トアルコトハ申ス迄モナイ次第デアリマスガ、ソレヲ對スル所ノ政府ノ方ノ御意見ヲ一應承テ置キタイト思ヒマス

○月田農商務技師 只今ノ御質問ニ御答致シマスガ、勿論此稅額ヲ上ゲタケデハ徹底シナイコトハ、御説ノ通りト考ヘテ居リマス、ソレニ付キマシテ先日モ申上ゲタ通り、或ハ禁獵區ヲ設置致シマシタリ、又狩獵等ニ付テハ調査シ、且ツ種鳥等モ増殖致シマシタリ、ソレヲ配付スルト云フ人工的ニ増殖スルト云フ考モ持テ居リマス、又狩獵ニ關スル職員ヲ増シマシテ、ソレヲハ單ニ取締ノ關係ノミナラズ、鳥獸ノ保護繁殖ト云フコトニ付テノ指導獎勵ノ任務ヲ負ハセ

ト云フヤウニシタイト考ヘテ居リマス、ソレヲノ方法ニ付キマシテ、稅額ノ引上ト共ニ、相當ニ鳥類ノ繁殖ノ目的ヲ達スベキモノト考ヘテ居ル次第デアリマス

○岩本委員 尙ホ是モ專門ノ事ニ互リマスガ、其鳥獸ノ中ニ、色々其肉食動物中ニモ、此種類ニ屬スル有益鳥獸ニ入ルモノモアリマス、有害鳥獸ヲ捕獲スルモノヤ色々ニ分レテ居ルヤウデゴザイマスガ、若シ斯ウ云フモノヲ御調ベニナツタモノガゴザイマスナラバ、參考迄ニ承テ置キタイト思ヒマス、詰リドレノモノハ肉食動物デアリ、其肉食動物中ニモ、有益或ハ有害鳥獸ガアリ、或ハ穀類ヲ食フモノ、中ニ、是レハ有害デアル、是レハ有益デアルト云フヤウナコトヲ、若シ御調ベニナツタモノガゴザイマスレバ承リタイト思ヒマスガ

○月田農商務技師 只今ノ御尋ノ鳥類各種ニ付キマシテノ食餌ノ關係等ニ付キマシテハ、先日モ申上ゲマシタ通り、我國ノ鳥類ニ付テハ、調査ガ未ダ不十分デアリマシテ、折角調査中デアリマスノデ、併シ現在ニ於テハ、或ル程度迄ハ分ッテ居ル點モアルノデアリマス、其先ハ現ニ調査中デアルト申シテ置キマス

○岩本委員 大藏ノ政府委員ニ伺ッテ見タイト思ヒマスガ

○松浦委員長 草間サンハ五分許リ待ッテ呉レト云フノデアリマス

○矢野委員 前回ノ委員會ニ於キマシテ御尋ヲシマシタノデアリマスガ、モウ少シ御尋シテ見タイ、現行狩獵法ノ第九條ニ、警察官吏、憲兵、森林官吏又ハ市町村長等ハ、免狀若クハ許可證ヲ檢査スルコトヲ得トアリマス、實際路ノ傍デ小鳥カ何カヲ撃テ居ル場合ハ、ソレハ宜シイノデアリマスガ、所謂狩獵家ガ銃ヲ肩ニシテ山ニ入ルト、警察官ニ出逢フコトモ、憲兵ニ出逢フコトモ、森林官ニ出逢フコトモ、市町村長ニ出逢フコトモ、絕對ニナイシテ見マスルト、密獵者ヲ取締ルコトハ、特ニ警察官ガ出張シテ之ヲ怪シイトシテ、特別ナル注意ヲスレバ宜イガ限リアル警察官デ以テ、山林全般ニ互ッテノ調査ハ、是モ絕對ニ不可能ト思ッテ居ルノデアリマスカラ、斯ノ如ク規定シテ居リマスガ、日常ノ取締ト云フコトハ、最も其捕獲物ヲ賣ルトカ、或ハ運ブト云フ場合ニ之ヲ調ベルトカ云フコトハ出來ルカモ知レヌガ、所謂現場ニ於テ之ヲ調ベルト云フコトハ、先ヅ出來マイト思フ、ト致シマス、密獵者ニ對シマシテモ、其捕獲鳥獸ト云フモノヲ他人ニ持タシテ居ッタ場合ニハ、殆ド此取締ト云フコトハ

出來ナイト云ッテ宜イ、實際ニ於テ私共ハ始終ソレヲ感ジマス、ソコデモウ少シ此密獵者ヲ取締ルコト云フコトニ付テ、昨日ハ御互ニ現場ヲ調ベルトコトガ出來ル權利ヲ許スト云フコトノ御尋ヲシマシタガ、此外ノ何カ適當ナル方法ヲ御考ニナツテ居リマスガ、若シ無イトシマス、是ハ狩獵家全體ニ於ケル輿論ニモ嵌ラヌ取締デアル、斯ウ云フコトニナルノデ、密獵ト云フコトハ殆ド公然ノ秘密デアッテ、ソレハ仲間達ノ告發カ何カニ依ル外ハ、密獵者ヲ取締ルコトガ出來ナイ、此邊ニ付テドウ云フ御考慮ヲ拂ッテ居ラレマスガ、此度ノ狩獵法ノ改正案ニ、其邊ノ御考ガ無イト云フコトハナカラウ、其邊ニ付テドウ云フ御調査ガアリマスガ、御調査ニナツテ居ル御内容ヲ承リタイ

○月田農商務技師 密獵者ヲ取締ハ、御説ノ通り洵ニ至難ノ點デアリマシテ、從來モ屢之ニ對シテハ處置ヲシ、或ハ訓令等ヲ發シマシテ、出來ルダケ十分ニ手ヲ入スト云フヤウニナツテ居ルノデアリマス、併シ御説ノ通りニ山等ノ方面ニ於キマシテハ、巡査ノ手モ足りマセス、デ思フヤウニ密獵者ヲ取締ルコトガ出來ヌノデアリマス、併シ現行法デハ、施行前ト違ヒマシテ、專門ノ者ヲ置キマシタ結果ハ、警察官ノ方ニモ餘程便宜ヲ與ヘルト云フヤウニナツタノデアリマスカラ、其方面カラシテ、色々消防隊者クハ青年ト云フモノ、援助ヲ求メタリシテ、ソレハ機宜ノ取締ヲ致シテ居ルト云フヤウナ地方モアルヤウデアリマス、十分取締ヲ徹底スルト云フ譯ニハ中々容易ニ參ラヌト思ヒマスケレドモ、尙ホ將來ニ於テモ職員ヲ増加スルト云フ方法ニ依リマシテ、今日ヨリヨリ以上ノ取締ヲ點ヲ圖リタイト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス

○矢野委員 今日以上注意スルト云フコトハ、私共大ニ希望スル所デアリマス、離レタル町村、又其町村ノ中ニ於テ、密獵者ヲ取締ルコト云フコトハ、或ハソレハ出來ルカモ知レヌ汽車ニ乗ッテ或ハ他ノ遠距離ノ所ニ出獵スルト云フヤウナ場合ニハ、御互ニ知ラヌ顔デアル、免狀ヲ斯ウ云フ場合ハ、森林官其他ノモノガ調ベルト云フコトハ出來ルガ、其以外ノ者ノ、調ベルトコトガ出來ナイ、拒絕スルト云フコトニナツテ居ル以上ハ、青年團ノ力モ及バナイト思フノデアリマスカラシテ、成程人權蹂躪ト云フヤウナ事モ或ハ心配サル、カモ知レマセヌガ、狩獵家ガ免狀ヲ持ッテ居ル人モ、共同ノ利益ト申シマスガ、ソレヲ保護スル、即チ民衆化スルトデモ申シマスガ、其意味ニ於テ御互ニ狩獵者ガ免狀ヲ調ベ

ト云フ事ヲ許スト云フ事ニ付テ、何カ不都合ガアルト御認
メニナツタデアリマス、其邊ニ付テノ御意見ヲモウ少シ
承テ置キマシテ、討論ノ際ニ參考ニシタイト思ヒマス、何
カ差支ガザイマス、ドウデゴザイマス、其邊ニ對スル
御意見ヲ御尋シタイ

○月田農商務技師 御答致シマス、只今ノ狩獵者相互ノ
間ニ於テ免狀ヲ見合フト云フヤウナ事ニ付キマシテ、現行
法ノ制定ノ場合ニ於テ、色々改定シタ事ガアルノデアリマ
ス、何レ一種ノ監督的ノ事ヲ、廣クサウ云ウ風ニ法文ニ於テ
權限ヲ一般ノ狩獵家ニ與ヘルト云フ事ハ、ドウモ穩カデア
ルマイト云フ事デアリマシテ、其事ハ法律ニ規定致サスコ
トニナツタデアリマス、其點ダケ申上テ置キマス

○富永委員 私ハ前回缺席致シマシテ、尙ホ重復ニ互ルカ
モ知レマセヌケレドモ、此理由書ヲ拜見致シマス、此鳥
獸ヲ減少シテ、農林業ニ及ボス影響妙カラ、是方爲ニ狩獵
者ノ數ヲ制限スルト云フ意味ニ於テ、今度狩獵者ノ増加ヲ
スルト云フヤウニ思ヒマス、之ニ依テ制限スルコトハ、果
シテ出來得マセウカ、又近頃ハ田圃田圃ニ於キマシテ、段
々ト害鳥ナドハ殖エテ、困ッテ居ルヤウナ狀態デアリマス、
例ヘバ雀ノ如キヤウナモノハ害ヲ少カラズ田圃ニ爲スノデ
アリマス、ソレカラ考ヘマシテ、餘リ狩獵者ノ制限ト云フコ
トハ、ドウカト思ヒマス、如何デゴザイマセウカ

○月田農商務技師 御答致シマス、鳥類ガ非常ニ減少致
シマシタト申シマス、殆ドドナタモ仰シナルヤウナ
事デアリマシテ、此鳥類ノ減少ノ結果、農林業ノ上ニ甚ダ障
害ヲ與ヘルコトニ依リマシテ、今因狩獵者ヲシテ或ル制限
ヲ加ヘタイト云フコト、本案ガ出來タノデアリマス、成程
雀デアリマス、ソレカ云フヤウナ、一種ノ害鳥トデモ申シマ
セウカ、左様ナモノガ相當繁殖シテ、田圃ニ於テ害ヲ與ヘル
コトハ、ソレハ申シマデモナイノデアリマス、併シ其點
ニ付キマシテハ、目下調査ヲ致シテ居リマス、雀ガ必シモ
害鳥デアルトカ、或ハ益鳥デアルトカ云フ事ハ、大分疑問ノ
アルコトデアリマス、或ル時期ニ於テハ益鳥デアリマス、
併シ收穫其他ノ場合ニ於テハ害鳥デアリ、果シテ是ガ絕對
ニ害鳥デアルトカ、位ノ程度ニ於テ害鳥デアルト云フコト
ハ、今調査中デアリマス、サウ云フ工合デアリマシテ、雀ノ
如キハ全ク捕リ盡シテ宜イモノデアルト云フコト
ハ、未ダ十分ニ決定スル時期ニナツテ居リマセヌ、兎モ角現
行法ニ於キマシテモ、害ノアル場合ハ、害鳥ノ驅除ヲ致シマ
シテ——特別ノ許可ニ依リマシテ、害ノアル鳥ヲ驅除スル
コトハ出來ル、ソレハ汎ク府縣知事ニ隨分澤山ニ出願シテ
アリマシテ、其害鳥ノ驅除ト云フコトハ、應用サレテ居リマ
スカラ、先ツ差當リ不都合ハナカラウカト考ヘテ居リマス

○鈴木委員 山ノ取締ニ關スル所ニ、色々規定ガアルノデ
アリマス、例ヘバ剝製ヲスルヤウナ場合、或ハ料理屋ニ對
スル此戶口調査ニ對スルト云フヤウナ事、色々規定ガ此
處ニアリマスケレドモ、是ハ私共ノ承知スル所ニ依ルト、ド
ウモ是ガ一向行ハレテ居ナイヤウニ思フノデアリマス、例
ヘバ獵期前ニ於テ料理屋ニ行ッテ見マス、鴨ヲ捕ルコト
ガ出來ナイ時ニ、皿ニ盛テ供スルコトハ、何人モ承知シテ
居ル事デアリマス、斯ウ云フ所ヲ見ルト、一向注意ガナイヤ
ウニ思ッテ居ル、ソレカラ此剝製何カノ大キイ所ハ、矢張同
様デ一向取締ガ付イテナイヤウニ考ヘテ居リマス、是ハ
嚴重ニヤッテオキデニナツテ居ルノデアリマス、ドウデア
リマス、其點ヲ伺ッテ見マス

○月田農商務技師 店舗ニ於テ賣ル所ノ鳥類等ニ付キマシ
テハ、ソレハ警察官署ニ於テ相當ノ取締ヲ致シテ居ル管
デアリマス、往々ニシテ取締ノ不十分ナ法條ガアルヤウデ
アリマス、併シ警察署ニ於テハ、相當ノ取締ヲ致ス心得デ
ヤッテ居ルノデアリマス、又剝製等ニ付キマシテハ、保護鳥
ノ場合ハ、矢張此法律ニ依リマシテ鳥類ノ捕獲ノ許可ヲ得
テ、ソレニ依ッテ捕ルヤウシテ之ヲ剝製スルト云フコトニ
ナツテ居ル、ソレハ許可ヲ乞フテ來テ居リマス

○鈴木委員 ドウモ此剝製ナドノ事ハ、割烹店ニ獵期前ニ
鴨ヤ其他ノヤウナモノヲ食膳ニ供スルト云フコトハ、是ハ
年々歳々少シモ變リハナイコト、ドナタモ御承知ノ事デ
アリマス、警察官ニ於テ有效デナイナラバ、何等カノ方法デ
之ヲ取締ル方法ハ無イデアリマセウカ

○月田農商務技師 只今ノ處デハ、警察ニ取締リサセルト
云フ以外ニ、良法ヲ發見セヌデアリマス、而シサウ云フ點
ハ、今後尙ホ十分ニ注意ヲ致シテ、取締ヲ厲スルト云フコト
ニ致シタイト思ヒマス

○鈴木委員 此銃砲、火藥法ノ販賣ニ關スル注意ノコトモ
載ッテ居リマス、私共ノ承知スル所ニ依ルト、此免狀一
枚サヘアレバ、火藥ガ制限ガ無クテ、何程モ購入スルコトガ
出來ル、朝デモ晩デモ同ジ免狀賣渡シ譯デアリマス、サウ
スルコトハ、矢張密獵ニ非常ナ關係ヲ持ッテ居ルト言ヘルノ
デアリマス、例ヘバ私共承知スル所ニ依リマス、一箇村
ニ行ッテ見テ、銃器ヲ持ッテ居ル者ガ五十人位、ソノ中デ免
許狀ヲ持ッテ居ル者ハドレダケアルカト云フト、三人カ五
人、斯ウ云フコトハ隨分アルノデアリマス、三枚カ五枚ノ免
許狀購入シテ、サウシテ之ヲ皆分ケテヤルソレデアルカ
ラ一人ノ火藥ノ買入高ト云フモノハ、中々大キイノデアリ
マス、ソレハ獵期ノ前ニ於テ購入スルノデアリマス、獵
期外ニ於テモ尙ホ此密獵ヲシツ、アルコトヲ、私共ハ事實
ニ於テ知ッテ居ル、ソレハドウ云フコトデアルカ——火藥ノ

關係ニ於テドウ云フコトデアアルカト云フト、獵期ノ終ル時
分ニ行ッテ火藥ヲ買フ、獵期ノ最終ノ日位ニ行ッテ火藥ヲ買
入レル、斯ウ云フ事實ガ澤山アリマス、是等ノ點ニ付テ、何
等カノ御注意ニナル方法ガアッテ然ルベキト考ヘマス、此
點ハドウデアリマス

○月田農商務技師 火藥類ノ販賣ニ付キマシテ、何等カノ
制限ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、多少考究ヲセヌデ
モナイノデアリマス、今ソレヲ制限致シマシテ、果シテ
十分ニ此狩獵ノ取締ノ方ニ効果ガアルカドウカト云フコト
ニ付テハ、マダ十分案ヲ得テ居リマセヌ、併ナガラ其點モ有
力ナ一ツノ方法デアラウト考ヘマス、尙ホ政究致シマ
シテ、ソレニ依ッテ十分ノ効果ガ舉ガルト云フコトデアリマ
スレバ、相當ナ方法ヲ設ケタイト考ヘテ居リマス

○鈴木委員 鹿ノ分曉期ハ何時頃デアリマス、確實ナ事
ハ承知致サスノデアリマス、獵期中ニ多分子供ガ胎内ニ
在ルコト、承知シテ居ルノデアリマス、是ハ一頭ノ鹿ヲ
獲ルト、腹ニ在ル子供モ皆獲ッテシマウト云フヤウナコトニ
ナルノデアリマス、私共考ヘマス、此牝鹿ノ保護
方法ヲ今少シ何トカ御考ヘナツタラ如何カト考ヘルノデア
リマス、其點ハドウ云フヤウナ御考デアリマス

○月田農商務技師 御説ノ通り鹿ニ付キマシテハ、法定ノ
獵期中ニ、子供ヲ實際持ッテ居ル時期ダサウデアリマス、併
ナガラ此獵期ヲ極メマス、先日申上ゲマシタ通り、各
種類ニ付テ、ソレハ規定ヲシナケレバ徹底シマセヌ、サ
ウ致シマス、ソレハ調査ガ十分デナイ點ガアリマス、サ
ウ置イタノデアリマス、サウ云フコトモ出來テ居ルノデ
アリマス、尙ホ調査ヲ進メマシテ、種類ニ付テソレハ
適當ノ時期ヲ極メマシテ、繁殖ノ上ニ障害ヲ及ボサヌヤウ
ニシタイ積リデ進行シテ居リマス

○鈴木委員 モウ一ツ御尋致シマス、此雄子ノ獵期デア
リマス、是ハ大抵雄子ノ獵期ニ入ル前ニ、密獵ニ依ッテ
總テ捕ラレシマヒマシテ、私共多少公德心ヲ重ンズル者
ハ雄子ヲ見ルコト甚ダ困難デアリマス、僅ニ十五日ノコト
デアリマス、此間ニ密獵ガ勝手ニ捕ッテシマウト云フコト
ハ、甚ダ吾々ハ不愉快ニ感ズルノデアリマス、同時ニ十五
日間保護シテ見タ所ガ、ドレダケノ効果モ得ナイコトダ
ウト思ヒマス、寧ロ此二月一杯ト云フコトデナシ、一月位
デ切ッテ、サウシテ獵期ニ入ルト同時ニ雄子ヲ捕ルコト
ノ出來ルヤウニシタ方宜クハナイカト考ヘマス、其點
ハ何カ御考ガアリマス

○月田農商務技師 只今ノ御説ニ付キマシテ、又別ニ斯ウ
云フ説モアルヤウデアリマス、獵期ヲ十五日遅クシテ、今

ノ維子ノ方カラ一般ノ獵期ヲ始メテ宜カラウ、斯ウ云フ
○鈴木委員 前日ノ委員會ニモ一寸御話ガアツタヤウデア
リマスガ、只今禁獵區ハ設定シテアリマスガ、斯ウ云フ不徹
底ナ禁獵區デナク、モウ少シ徹底シテ禁獵區ヲ御造リニナ
タラ如何デアラウカト考ヘテ居リマス、ソレハ私ハ新潟縣
デアリマスガ、新潟縣ノヤウナ大キナ縣ニナリマシタナラ
バ、少クモ縣下ニ三箇所位何々村ナドト云フ小サナモノデ
ナク、一郡位ツ、三箇所位禁獵ジテ、之ヲ循環的ニ廻テ、何年
目ニハ何處方解禁ニナルト云フヤウナ工合ニシタラ、非常
ニ私ハ鳥類ノ蕃殖ニ有効デナイカト考ヘテ居リマスガ、其
點ノ御調査ハ如何ナモノデアリマスガ、且ツ其御考ヲ承リ
タイ

○月田農商務技師 禁獵區ニ付キマシテハ、目下ノ考ヘト
致シマシテハ、各鳥類ノ保護蕃殖ニ適當デアラウト云フ地
點ヲ調査致シマシテ、其地點ニ成ベク全國ニ亘テ普ク禁獵
區ヲ設定シテ、其處ニ鳥類ノ蕃殖ヲシテ行キタイト云フ考
數年ニシテ之ヲ解禁スルト云フコトハ、鳥類ノ蕃殖ニ付キ
マシテ、一ツノ方法デアラウト考ヘマスガ、サウ云フ風ナ廣
イ區域ニ亘テノ禁獵區ヲ設定ナドハ、地元其他ノ關係ニ於
テ、實行モ中々容易デナイヤウニ考ヘマスノデ、未タ其實行
方ニ付テ十分ニ企テ居ルコトニハ至ッテ居リマセヌ、目下
ノ所ハ、前申シタヤウナ工合ニ、必要地點ト思フ所ニ、普ク
數多イ禁獵區ヲ設定シテ、其處ニ蕃殖ノ中心點ヲ置キタイ
ト云フコトデ進行シテ居リマス

○鈴木委員 尙ホ色々御尋シタイ事モアリマスガ、大藏省
ノ政府委員ガオキデニナリマスカラ、大藏省ノ方ニ關係ス
ルコトヲ御質問スルコトニ致シタイと思ヒマス

○鈴木委員 一寸諸君ニ御諮申シマスガ……
○鈴木委員 ソレデハ大藏省ノ質問ガ終ツタナラバ、時間
ガアリマセウカラ、速記ヲ止メテ懇談ヲシテ見タイ

○松浦委員長 宜シウゴザイマス、必要ナ時ハ——ソレデ

ハ委員デハアリマセヌガ、阿部君ガ質問シタイト云フコト
デアリマスガ……

○矢野委員 一寸尙ホ一ツ質問ガアリマス、雉子ヲ笛デ以
テ捕ルコトハ、歴史的餘程面白イ技術トシテ保存スルト云
フ意味カラ見マスルト、餘程宜イと思ヒマス、併ナガラ笛デ
雉子ヲ捕ルト云フコトハ、鳥獸ヲ保護スル上ニ於テ非常ニ
有害デ、殊ニ密獵ヲヤル者ハ、交尾期即チ雉ノ獵期ガ濟ンデ
カラ後、山ニ行ッテ隠レテ居ッテ、笛ヲ吹クノデアリマス、ソ
レ何處ニ狩獵者ガ居ルカ分ラナイ、密獵ノ取締モ全ク出
來ナイ場所ニ墮ンデ居テ、笛ヲ吹クト云フト、遠イ所カラ飛
ンデ來ル、ソレヲ撃ツノデアルカラ、密獵ハ誠ニシ易イ、此
位捕リ易イモノハナイ、雉子ガ目ノ前ニ來マスカラ、空氣銃
デモ捕レル、又禁獵區ト云フモノガアツテ、其處デ雉ヲ養
成シテ居ルト云フノデアリマスガ、其保護シテ居ル直グ側ニ
來テ笛ヲ吹クト、五町モ十町モ先キカラ雉子ヲ目ノ前ニ寄
セルコトガ出來ル、之ヲ撃ツト幾ラデモ捕レマス、禁獵區モ
五里十里ナラ率ザ知ラズ、直徑一里位デハ何モナラナイシ
テ見ルト笛デ捕ルト云フコトハ、重大ナ關係ヲ持ッテ居ル
デゴザイマス、是ハ申ス迄モナク疾ク御承知ト思ヒマスガ、
密獵法改正ニ付テ、笛ヲ禁ズルト云フ御趣旨ハアリマスガ、
イカ、マダソレニ付テ御調査ニナツタコトハアリマセヌカ

○月田農商務技師 笛ニ付テ目下ノ所、狩獵ヲ禁ズルト云
フ考ハアリマセヌガ、笛ノ狩獵上ニ於ケル効果ニ付テハ、今
調査シテ居リマス、マダ之ヲ禁ズルト云フ程度ノ考ヲ持ッ
テ居リマセヌ

○阿部武智雄君 既ニ委員諸君ノ中デ質問セラレテ、答
得テ居ラレルカ知レマセヌガ、私ハ此改正ニ付テ御尋シタ
イノハ、改正ノ本旨カラ考ヘマシテ、鳥獸ノ保護ト云フ見地
カラ銃ノ口徑ヲ制限スルト云フ御考ハ政府ノ方デ如何カ御調
ニナツタコトハアリマセヌカ、幾ラ税金ヲ多クシテモ、徹底
的ニ効果ヲ收メルトスレバ、ドウシテモ口徑ヲ制限スルカ、
或ハ彈ノ量ヲ制限スルト云フ方ガ、一番効果ガ著シイ事デ
アラウト思ヒマス、私考ヘマスルト、先般豫算ノ分科會ニ於
テモ意見ヲ申述ベマシタガ、一ツ彈デ撃ツコトニナレバ、是
ガ一番保護ト云フ點カラ効果ガアルコト、思ヒマス、併シ
捕ル方カラスルト、一ツ彈ハ中々面倒デアルガ、私等ノ考デ
ハ、樂ミト云フ方カラ見デモ、一ツ彈ヲ以テ撃ツ、ソレガ旨
クの中スルト云フ所ニ、言フニ言ハレザル愉快ガアルノデ
アリマス、ドウニモ斯ウニモ鳥獸ヲ捕ルト云フ方法カラ行
クト、散彈デ多クノ力デヤル、是ガ一番宜イ方法デアリマス
ケレドモ、職獵ノ方ハ格別デスガ、遊獵ト云フ方ニナルト、
今申上ゲタ通り、極ク捕難イ方デ捕ルノガ、是ガ最も愉快ノ
アル方法デアリマス、釣ヲシテモ、一本ノ竿デ一尺二尺ノ魚

ヲ上ゲル所ニ妙味ガアル、鳥ヲ撃ツニモ、一ツノ彈デヤル方
ガ妙味ガアル、又國民皆兵ナリト云フ所カラ見マシテモ、一
ツノ彈ヲ以テ撃ツト云フコトハ、一朝事アル時ノ一ツノ方
法ニナラウカト考ヘマス、尙又當局者ハ既ニ御取調デアリ
マセウガ、歐羅巴方面デモ、或處デハ口徑ヲ制限シテ居ル處
モアルヤウニ聞イテ居リマス、其邊ノ御考ヲ一ツ伺ツテ見
タイと思ヒマス

○月田農商務技師 只今ノ一ツ彈ニ制限シタナラ、鳥類ノ
濫獲ニ對シテ非常ニ効果ガアル、濫獲ヲ止メルニ付テハ、効
果ガアルト云フ御話デアリマス、併シ狩獵ノ興味ニ付テハ、
人々ニ依ッテ考ガ違フト思ヒマスカラ、一概ニ申サレヌカ
知レマセヌガ、兎ニ角狩獵ヲスル方ニハ、或ル程度マデハ相
當ニ鳥ヲ捕ルト云フコトニ興味ヲ持ッテ居ラレルヤウニ考
ヘラレマス、サウ云フコトニナルト、今ノ御話ノヤウナ方法
デアリマスルト、中々鳥ヲ相當ニ捕ルコトハムヅカシクハ
ナイカト思ヒマス、殊ニ空中ヲ舞ッテ居ル鳥ヲ捕ル場合ニ、
一ツ彈デハ容易ニ捕ルコトガ出來ナイト云フヤウナコトデ
アリマシテ、要スルニ鳥ヲ相當ニ捕獲スルト云フコトノ興
味ヲ、大ニ殺ガレルデナカラウカト考ヘマスノデ、御説明ノ
ヤウニ極メマスルト、或ハ狩獵ヲ輕視スルト云フデハ少シ
強イカ知レマセヌガ、略シソレニ等シイヤウナ結果ニ或ハ
陷リマセヌカト思フノデアリマス、此狩獵法デハ、鳥獸ノ保
護蕃殖ヲ目的トシテ居リマスガ、一面ニ於テハ矢張狩獵者
ニ相當ノ興味ヲ與ヘルト云フコトモ、一ツ彈ニ制限ヲ加ヘル
ト云フコトハ、如何カト考ヘテ居リマス、政府トシテハ今サ
ウ云フ風ニ改正致サウト云フ考ヲ持ッテ居リマセヌ次第デ
アリマス

○阿部武智雄君 一ツ彈ニ付テハ只今承リマシタガ、實ハ
散彈ニ致シマシテモ、制限ヲ置クト云フコトハ、如何ナ譯デ
ゴザイマセウカ又歐羅巴諸國ノ此制度ノ方法等ニ鑑ミテ、
政府デ如何カ御調ベニナツタ事デアリマスレバ承リタイ

○月田農商務技師 只今申落シマシタガ、口徑ニ付テノ制
限ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、或ル特殊ノ場合ニハ
相當考慮スベキモノデハナカラウカ、斯ウ思ッテ居リマス、
是等ハ尙ホ宜ク實際ニ付テ調査ノ上ニ、如何様ニカ決定致
シタイト考ヘテ居リマス

○阿部武智雄君 サウスルト此口徑又ハ彈丸ノ量目等ニナ
ルト、別段ニ政府ノ方デ省令トカ命令ト云フモノデ制限シ
得ルモノデアリマセウカ、何カ其所ニ取除ケノ法ガアルモ
ノデアリマセウカ、其邊ヲ伺ッテ置キマス

○月田農商務技師 此銃器ニ付テ銃器ト云フモノハ、施行
規則デ規定ガ出來ルコトニナツテ居リマス、只今デモ空氣銃

ニ付テハ或種ノ空氣銃ハ銃器ト認メテ居リマス、矢張必要ガアリマスレバ、ソレト同ジ方法ヲ以テ制限ガ出來ヤウト思フデ居リマス。

○阿部武智雄君 ソコデ地方近來——私ハ青森縣ノ者デアリマスガ、青森縣ノ北ノ方ニ寄リテ居ル岩木川ノ支流ニ三和田湖ト云フ湖ガアリマス、又秋田縣ニハ八郎湖ト云フ大キナ湖ガアリマス、其十三和田湖ニ鳥ガ多ク棲ンデ此海道ヘ渡リテ行ク一ツノ休息場所ニナリテ居ルト云フコトハ、鳥ヲ撃ツ者ガ覺エテ居リマス、近來秋田縣ノ某等ガ來テ機關銃ニ彈丸ヲ入レテ少サイ舟ニ其機關銃ヲ載セテ、自分ハ簣等ヲ被テサウシテ後ノ方ニ僅ニ櫓ヲ置クダケノ餘裕ヲ置イテ、狙ヒヲ附ケナクテモ旨——減法ニ彈ヲ澤山入レテ殆ド戰爭ノ時ニ機關銃ヲ撃ツ時ノヤウニバラ／＼撃出シテシマフ、ソレガ爲ニ一遍機關銃ヲ持テ行クト云フト何百何十ノ鳥ヲ捕タト云フヤウナ大キナ獵ヲシテ居ル、併ナガラ其費用カラ勘定スルト、秋田カラ機關銃ヲ持テ來テ、櫓ヲ押ス人ヲ備テ澤山ノ金ガ掛リマスカラ、勘定カラ云フト引合ニナリマセス、併シ遊獵デアリマスカラ、費用ノ關係ハ考ヘナイノデアリマス、是ハ鳥ヲ撃ツノデハナクシテ鳥ヲ機關銃デドン／＼追ッテシマフノデアリマス、ソレデ津輕方面ノ人ハ其ガ來ルト鳥追ガ來タト冷ヤカシテ居ル、サウ云フ譯デ、段々鳥モ居ナクナル撃ツノデハナクテ、追出シテシマフヤウナ形ニナル、隨テ其十三和田湖ト云フモノハ、水ノアル時モ、夏モ、冬モ、雁或ハ白鳥ガ澤山居ツノデアリマスケレドモ、皆逃ゲテシマフ、ソレデ能ク是等ノ施行細則デモ作ル場合ニハ、深ク御研究ニナッテ、此一ツ彈ト云フ極々極端ナル制限ヲセズトモ、相當ナル量ノ制限ヲ置ク、又口徑ノ制限ヲ置クト云フノガ徹底ノ方法デナカラウカト思フノデアリマス、此今ノ散彈ヲ以テ撃ツ方ガ一ツ彈ト云フコトトヲ考ヘテ見マスルト、驚クヤウナ事ニナリマセウケレドモ、私共ガ撃チマシタ時ニハ最モ鳥モ多ウゴザイセウケレドモ、一ツ彈デ火繩デ以テ撃ツ相當ニ獵モアツタ、或ハ一發デ三四羽モ落スコトモアツタノデアリマス、其時ハ鳥モ今ノヤウデナク澤山居タ、津輕地方等ハ澤山居タノデアリマス、私ハ散彈ヲ撃チ始メタ時分ニ、是ハ殘酷ナ鐵砲デアルト思ヒマシタ、又鳥類ノ絶ヤスモノデアルト言ッタコトガアリマス、私ハ初メ一彈デ撃ツ時カラ見ルト、サウ云フ感ジヲ持テマス、サウ云フ勢ヒデ撃チマスカラ、ドウモ鳥ナドノ繁殖ハ、非常ニ少クナッテ來ル、一ツ彈デ撃ツトキニハ、成タケ雄ヲ撃ツモノデ、雌ハ撃タナイヤウニシタ、雌ヲ撃ツト繁殖力ガナクナル、ソレデアルカラ成タケ雌ヲ撃タナイヤウニシテ、雄ヲ撃ツヤウニシタモノデ、雌十羽ニ付テ雄一羽モアレバ相當ノ繁殖力ガアルケレド

モ、今デハ旨減法ニ見付ケ次第、何デモ撃ツヤウナ事デアルカラ其邊フ一ツ鳥ト御考ヲシテ戴キタイ、ソレカラ先刻御話ノアツタヤウナ獵點ト云フコトハ、非常ニ必要ナコト、思ヒマス、此禁獵區ヲ定メテ置イテ、相當ノ其處ニ繁殖力ヲ持タセテ鳥ナリ獸ナリ、相當ナル或ル年限ヲ定メテ置クト、大變ニ自然ニ繁殖シテ來ル、御承知ノ通り鳥獸ナドト云フモノハ中々賢イモノデ、諸君ノ御承知ノ通り、獵期ニ這入ルト、東京デモ現ニ御嶽ニ鴨ナドガ飛ンデ來ルノハ、其處デモ此處デモ鐵砲ヲ撃ツカラ逃ゲテ來ルノデ、獵期ニナルト逃出シテ來テ遊ブヤウナ譯デアリマスガ、何處カデ一發鐵砲ノ音ガスルト、皆逃ゲテシマフ、非常ニ賢イモノデスカラ、サウ云フ一ツ希望ヲ述ベテ置キマス。

○岩本委員 私ハ大藏省ノ政府委員ニ一應質問ヲ致シタイト思ヒマス、前ノ此狩獵法ノ第八條ニ「一等ハ地租五百圓營業稅百五十圓以上若ハ所得稅百圓以上ヲ納ムル者又ハ其家族ニ斯ウ云フ事ニ定メテアリマシタガ、今度所得稅一本ニシテ、二百圓以上ト云フコトニ改メテ、其稅額ヲ上ゲタノデアリマスガ、吾々ノ見ル所ハ、所得稅——此稅額ノ目安モ敢テ惡リイ譯デアリマセスガ、此稅額ニ百圓ト云フ此稅額ニ定メタ時分ト、今日ハ所得稅ハ中迄モナク綜合課稅ニナッテ居リマスカラ、家族ノ所得稅ハ全部ヲ合セタモノニナッテ居ル、前ニハ其主人ノ納メルモノ百圓デ、其範圍デヤッテ居ツガ、今日ノ百圓ハ前ノ百圓ヨリモズト低イ者ガ納メルコトニナッテ居ル、是ハ倍額トコロデハナイ、少クトモ四倍位ノ稅ノ上ゲ方ノヤウニ考ヘマセスガ、此地租五百圓以上ト云フ制限ノ上ゲテ、此所得稅ダケニシテサウシテ此四十五圓ヲ百圓マデニ上ゲルト云フノハ、ドウ云フ風ナ御見込ヲ以テ定メラレタカ、又斯ノ如ク致シテ稅額ノ上ニドレダケ多ク免許稅ヲ得ラレルカ、又ドレダケ減ルカト云フ御見込ヲ承テ置キタイト思ヒマス。

○草間政府委員 此第八條ノ所得稅百圓ヲ納ムル者ト云フノハ、是ハ各自ニ付テ言フノデスカラ、同居家族ハ合算致シマスケレドモ、合算シテ稅率ヲ定メルダケデアリマス、其納メル所得稅ハ矢張免許ヲ受ケル其人ニ對スル現金デアリマスカラ、ソレデ別ニソレガ爲ニ三倍ニモ四倍ニモナルト云フコトハナイノデアリマス、合算スル結果ト致シマシテ、多少税金ハ上ガルカ知リマセスガ、ソレガ爲ニ三倍モ四倍モ税金ガ殖エルト云フコトハアリマセス、例ヘバ戶主ガ一人ト家族三人アリマス、戶主ハ二千圓ノ所得ガアル、家族ハ三人デ百圓宛ノ所得ガアルト、家族ノ分ガ三百圓デ戶主ノ分ガ二千圓デアリマスカラ、ソレヲ合算シテ二千三百圓トシテ稅率ヲ定メマス、併ナガラ各自ニ納稅スルモノハ、更ニ所得ヲ區分シテ、各自ノ納稅率ヲ定メマスカラ、各自ノモ

ノガ區分サレル譯デアリマス、隨テ免許ヲ受ケル場合ハ、其人ノ納ムル税金ヲ目安ニ取ルノデアリマス。

○岩本委員 能ク分リマシタガ、サウスルト家族ノ所得ヲ綜合シテ、累進法ニ依ッテ二百圓ニ達スルモノデモ、其戶主ノ納稅ハ二百圓ト云フモノニ見ナイデ、家族ノ分ヲ控除スルト云フコトニ解釋シテ宜シイノデスカ。

○草間政府委員 左様デス。

○岩本委員 サウスルト、此免許稅ハ今回引上ゲタ結果トシテ、稅ハ多クナルト云フ御見込デアリマス、斯様ニシタラ少クナル御見込デアリマセウカ。

○草間政府委員 總額ニ於テハ増シテ居リマス、免許者ノ數ハ減リマスケレドモ、税金ニ於テハ増スコトニナリマス。

○松浦委員長 政府ノ豫定デハドノ位減ル御考デスカ、稅額ノ上ゲタ爲ニ、免許者ハドノ位減リマス。

○草間政府委員 免許件數ハ全體ヲ通ジテ約二割位減ル見當デアリマス。

○岩本委員 農商務省ノ政府委員ニ承ッテ見タイト思ヒマスガ、此稅額ヲ斯ノ如ク引上ゲテ（鳥獸ノ保護ガ十分出來得ルト云フ御見込デアリマセウカ、是ダケデハイカサト云フ御話モアリマシタガ、或ハ是ガ正反對ニナリマセウカト懸念シマス、私ノ方ノ縣ニ於テ、昨年カラ魚釣稅ヲ取ルコトニシタ、其結果トシテハ一寸一正カ二正川ヘ釣ニ行クニモ、鑑札ガナレバナラス、サウスルト殆ド其川ノ魚ヲ捕リ盡スト云フコトヲスル、今マデ稅ヲ取ラレナイ時ハ、一正カ二正デ我慢シテ居タノガ、同じ稅ヲ拂フナラ、捕レルダケ捕ルト云フノデ盛ニ捕ル、サウシテ斯ウ云フ事ヤッテ結果ハ、其魚ガ少ナクナッタト云フノデ、是ハ少シドウモ違タカ知ラスト縣廳ノ人ガ言ッテ居ル、私ハ是モサウ云フ結果ヲ見ルトデハナイカト思フ、五十圓ノガ百圓ニナツタカラ、今迄一正捕ッタノガ二正デナケレバ算盤カ出テ來ナイ、二日行クノハ四日行クコトニナリマス、其結果寧ろ多ク捕ルコトヲ御勸メニナルヤウナコトニ陥リハシナイカト思ヒマスカラ、之モ御參考迄ニ申上ゲタイ、又農商務省ニハサウ云フヤウナ御考モアルカドウカ、私共ノ方ニ現ニ鮎、アメト云フモノヲ捕ルニ、斯ウ云フ引掛ケル槍ト云フモノデ水中ノモノヲ眼鏡デ覗イテ突ク、是ハ非常ニ多ク捕ルカラ驚ジタ所ガ、今度ハ電氣デ魚ヲ捕ルコトヲ思ヒ付イテ、強力ナル電氣ヲ川ニ點ケル、サウシテ魚ヲ捕ル、ソレガ法ノ上ニ於テ取締レナイカラ困ッテ居ル、狩獵法モ鐵砲トコロデハナイ、銅線ヲ引張テ、電流ヲ通ジテ、鳥デモ獸類デモ捕ルト云フコトニナルカモ分ラナイト思ヒマス、斯ウ云フ事モ禁ズル積リデアリマス、ソレニ對スル御意見ヲ伺ッテ見タイ。

サルト云フ事モ必要デハナイカ、一體現在日本ニ於テハ、或ハ農産物海産物ニ付テハ、色々ノ研究機關ヲ有テ居リ、之ガ増殖増加ノ途ヲ講ズル機關モ置イテ居ラル、ケレドモ、空中ニ存在スル生物ニ對シテハ、何等ノ施設アルコトヲ聞カナイ、足りナケレバ、足りナイ程、一層進シテ此案ニ依ッテ保護ノ途ヲ講ズル事ガ必要デアリマス、尙ホ其他種々ナル方法ヲ講ジテ、鳥獸ノ蕃殖方法ヲ執ルト云フコトモ、勿論必要デアル、例ヘバ彼等ガ空中ヲ飛翔シテ來ル處ヲ集メルト云フ方法モ無イコトハナカラウト思フ、兎ニ角空中ノ生物ニ對シテノ方法ガ、從來甚ダ没却セラレテ居ルト感ジテ居ル、之ヲ増殖スルナラバ、獨リ農林業ノ保護ノミナラズ、更ニ進ンデ御説ノ如ク食糧政策ニ對シテモ、一ツノ效果ガ舉ガルノミナラズ、更ニ之ヲ飼ッテ樂ムト云フ方法ニモ用キラレルシ、又尙ホ言フナラバ鳥獸ノ種類ニ依ッテハ、所謂美的ノ趣味ヲ與ヘル所ノモノニモナル、此方法ニ付テ、更ニ最善ノ他ノ御講究ヲ煩ハシタイト思フ、ソレカラ若シ又餘ルト云フコトナラバ、餘ッテモ結構デアル、餘ルト云フコトナラバ、此改正ニ依ッテ鳥獸ノ種類ヲ殖ヤス必要ハナイ譯デアリマスカラ、此改正案ノ趣旨カラ言ヘバ無用ナ事ニナル、此ニ於テ鳥獸ノ種類ニモ依リマセウケレドモ、必要ナル鳥獸ハ、一面ニ於テ此法案ノ改正ノミナラズ、他ノ方法ヲ講ゼラレルト云フコトヲ十分ナル御研究ヲ願ッテ見タイト思フノデアリマス、先程申ス通り、空中ノ生物ニ對シテハ、何等ノ今日施設ガ無イノデアリマスガ、是ハ一面農林ノ保護ノミナラズ、食糧問題カラ言ッテモ、最モ有益且ツ必要ナ事デハナイカト云フ感想ガ致スノデアリマス、此點ヲ一ツ御願ヒシテ見タラドウデアリマセウカ、ソレカラ量ガ分ラスト云フコト、農林保護ニ必要ナル量ハ、程度ノモノカト云フ事ガ分ラスト云コトデアリマスガ、是ハ一體外國ニ於テモ分ラストニ漫然ヤッテ居ルノデアリマセウカ、ソコ等モ御尋シテ見タイ、西洋デハ狩獵ト云フコトガ非常ニ流行ッテ居ル、ソコ等ヲ見ルト、日本ニ於テ數ガ少ナイト云フナラバ、農林業ガ多キ關係ニ於テ、ソレ以上數ヲ要スル意味ノモノヤラ、ソコ等ガ甚ダ不徹底デアル、専門家ニ於テ諸外國ノ鳥獸ニ對スル研究ノ結果ナドヲ、一ツ參考ニ承ッテ見タイト思ヒマス、今一ツ先刻御尋シタ歐米ニ於ケル狩獵稅ト云フモノガ、日本ト比較シテドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコトヲ御尋致シタイ

○月田農商務技師 鳥類ハ我國ニ於テハ多イノデアルカ、少ナイノデアルカト云フコトニ付テ、先日御質問ガアリマシテ、政府委員カラ答ヘテ置イタノデアリマスガ、其意味ハドウモ數ト云フモノガ多イカ少ナイカ、適當デアルカドウ

カト云フコトニ付テハ、的確ノ御答ハ困難デアルト云フヤウナ答辯ヲサレタ様ニ記憶致シテ居リマス、實際現ニ居ル所ノ鳥類ガ果シテ日本ニハ適當デアルカ、少ナイノデアアルカ、多イノデアアルカト申シマスルト、ドウモ鳥ノコトデアリマシテ、此位ノ數量ガアレバ宜イコト云フコトニ御答ラスルコトハ、甚ダ困難デアルト思ヒマス、併シ我國ノ鳥類ハ近來著シク減タト云フコトハ、一般ニ唱ヘル所デアリマスルシ、又鳥類ノ方ノ農林業ノ關係カラ申シマスレバ、多々益辯スル、大體申シマスレバ、多クモ多イ程害蟲驅除ト云フモノノ上ニ效能ガアルノデアリマスカラ、先ヅ多イ方ガ宜イト云フコトハ、大體ニ於テ申上ゲル方ガ宜カラウト思ヒマス、外國ニ於テモ矢張鳥類ニハ制限ナク、繁殖方法ヲ加ヘテ、成ベク多イコトヲ希望シテ居ルト云フヤウナ政策ヲ執ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ御承知ノ通り鳥類ノ中ニハ、害鳥モアリマスルシ、或ハ全然害鳥デアリマセデモ、或ル部分ハ有益デアアル、或ル部分ハ有害デアアルト云フヤウナモノガアリマスカラ、サウ云フモノハ、益、殖エルコトハ、是ハ勿論希望スル所デハナイノデアリマス、ソレガ爲ニハ、御承知ノ通り法律ノ上ニ於テ狩獵鳥ヲ置キマシテ、狩獵鳥デアリマスレバ、狩獵免狀ヲ持チマスレバ、何人デモ自由ニ獲レル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスルシ、サウシテ狩獵鳥ヲ除イタ他ノ鳥類ガ澤山アリマスガ、種類ヲ申シマスレバ、狩獵鳥以外ノ種類モ澤山アリマシテ、是等ハ絕對ニ捕獲ヲ禁止スルト云フコトニナッテ居リマス、又絕對ニ捕獲ヲ禁止スルト云フ現行法ノ規定ニナッテ居リマス、鳥類ハ舊法ニ於テハ保護鳥ト稱ケマシテ、之ハ農林業上缺ケベカラザル所ノ有益鳥デアルカラ、之ハ絕對ニ保護シナケレバナラヌト云フ意味デハ保護鳥トシテ捕獲ヲ禁止シタノデアリマス、所ガ現行法デハ全ク引續返シマシテ、害鳥ヲ狩獵鳥ト稱ケテ、其アトハ絕對保護鳥ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、其種類カラ申シマスルト、農業ニ必要デアルカラ、益、殖殖センケレバナラヌト云フモノ、即チ狩獵鳥以外ノ鳥ハ絕對ニ之ハ増殖スルコトニスルノガ最モ適當デアリマスカラ、絕對ニ法律ニ於テハ其捕獲ヲ禁止シテ、多々益、多イコトヲ欲シテ居ルノデアリマス、其他ノ狩獵鳥ノ中デモ、或モノハ害アリ、或モノハ益アリ、或モノハ兩方共持ッテ居ルト云フヤウナモノハ、是ハ狩獵鳥トシテ捕ルコトヲ許シテ居リマス、ソレカラ又尙ホ有害ノ鳥獸デアリマシテ、農林業上ノ保護ノ上ニ於テ有害デアルト云フヤウナモノガアリマスレバ、別ニ有害ノ鳥獸ノ驅除ト云フ手續ニ於テ、特ニ狩獵期以外ニ於テ捕獲ヲ許ス、斯ウ云フヤウニ現行法ニハ相當ニ規定ヲ致シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、大體ニ於

テハ鳥類ハ益、増殖スル方ガ宜シイ、海外ノ諸國デハ、大體其方法ニ依ッテヤッテ居ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、此鳥獸ノ保護ハ、然ラバドウシテ保護スルカト云フ御話ニナリマス、此處ニ提出シテアリマス案ニ依リマシテ、稅ヲ上ゲテ、サウシテ相當ノ數ニ制限スルト云フコト以外ニ於テハ、禁獵區ナルモノヲ拵ヘテ、其所デ有害鳥驅除ニ必要ナル場合ニ行ヒマス其以外ニ於テハ、絕對ニ鳥ノ捕獲ヲ禁止致シマシテ、此處ニ於テ有益ナ鳥類ガ十分ニ繁殖スル、斯ウ云フコトニ致スコトニナッテ居リマス、或ハ獵區ト云フモノヲ設ケマシテ、其獵區ニ於テハ狩獵ヲ許シマスガ、一面ニ於テハ相當ノ繁殖モシテ、鳥類ノ保護ヲスル、斯ウ云フヤウナ施設モ出來テ居リマス、ソコナ工合デアリマシテ、鳥類ノ繁殖ヲ圖ル上ニ於テ、相當ノ施設ヲ漸次加ヘテ行クコトニ致シテ居リマス、又鳥類ノ研究ト云フコトニ付テハ、先日一寸申上ゲタノデアリマスガ、鳥類ノ調査ト云フ事業ハ、八年以來開始サレテ居リマス、今折角調査ニ從事シテ居リマスガ、其内鳥類實驗所ト云フモノヲ府中ニ設置シテ居リマス、其所デハドウ云フコトヲヤルカト申シマスレバ、鳥類ニ付テノ實施ニ付テ研究致シマシテ、如何様ニシタナラ繁殖ガ出來ルト云フコトヲ、折角研究シテ居リマスルシ、又鳥類ハドンナ方ノ性質ノモノデアアルカト云フヤウナコトモ研究シテ居リマス、又一面ニ於テハ從來禁止區域其他ニ於テ、鳥類繁殖ヲ圖ル便利ヲ與ヘル爲ニ、野性ノ鳥類ヲ繁殖シテ、種鳥ヲ拵ヘテ、サウシテ人工ノ鳥類ヲ繁殖ヲ圖ル、斯ウ云フヤウナコトノ實驗ヲヤッテ行キタイト云フコトデ、其點ノ研究モ致シテ居リマス、雄子其他ノ野性鳥ニ付テモ、人工ノ立派ニ繁殖ガ出來ルト云フヤウナ實驗ヲ今重ネテ居ルノデアリマス、ソコナ工合ニ致シマシテ、鳥類ニ付テモ漸次歩ヲ進メマシテ、研究ヲ致シテ、鳥類繁殖ノ爲ニ效果ヲ擧ゲルコトニ努力致シテ居ルノデアリマス

○佐々木委員 研究シツ、アルノデアリマス

○月田農商務技師 只今シテ居リマス十一年度カラハ尙ホ經費ノ増加ヲ要求致シテ居リマス、ソレガ増加致シマスレバ更ニ設備ヲ致シマシテ獸類ノ方モ研究シタイト云フコトニナッテ居リマス、位置ハ府中カラ南一里ノ所デアリマス、東京ヲ發シマシテ僅ニ向フマデ一時間半カ、精々二時間達シ得ル所デアリマス、漸次設備ヲ加ヘマシテ、相當ノ實驗ノ域ニ達シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ外國ノ稅ノコトヲ申上ゲマス、最近ノ調査ニ依リマスルト、英國ガ一年五磅、半年二磅、二週間ト云フ短期ノモノガ一磅、戰前ノ調査デアリマスガ、獨乙ガ一年十五「マーク」、三日ノ期間デ三「マーク」、外國人デアリマス、一年二百「マーク」、三日ノ

免許ガ二十「マーク」、佛蘭西ガ一年ニ二十五法、白耳義一年
三十五法、其他地方稅ガ賦課サレルノガ十法、亞米利加合衆
國ハ其州ニ依テ違ヒマスガ、其州ニ居住シテ居ル者デアレ
バ二十五仙乃至五弗、州以外ニ居住シテ居ルモノデアリマ
スレバ、一弗乃至五十弗ト云フコトニナッテ居リマス、サウ
シテ各國共別ニ等級ヲ設ケテナイノデアリマス、之ヲ日本
ノ金ニ換算スルト、一年五十圓、今デハモウ少シ安ウゴザイ
マセウカ、一等モ三等モナク、皆平等ニナッテ居リマス
○松浦委員長 ソレデヤ是デ今日ハ閉會シマス
午後零時一分散會

大正十一年三月二十八日印刷

大正十一年三月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局